

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【公開番号】特開2005-139190(P2005-139190A)

【公開日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-021

【出願番号】特願2004-323936(P2004-323936)

【国際特許分類】

C 0 7 C 5/27 (2006.01)

B 0 1 J 29/40 (2006.01)

B 0 1 J 35/10 (2006.01)

C 0 7 C 5/29 (2006.01)

C 0 7 C 15/08 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 5/27

B 0 1 J 29/40 M

B 0 1 J 35/10 3 0 1

C 0 7 C 5/29

C 0 7 C 15/08

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月12日(2007.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

米国特許第3926782号には、結晶径が0.005～0.1マイクロメートルのZSM-5結晶上で炭化水素の転化を行う方法が開示されており、米国特許出願公開第2001024635号には、キシレンの液相異性化用に改善された有用な触媒として、約0.05マイクロメートル未満の径をもつ小結晶ZSM-5が開示されている。後者の触媒は、結晶内メソ細孔と45m²/gを超える外表面積とを有する小ZSM-5結晶の凝集体であり、メタ-キシレン及びオルト-キシレンがゼオライトのミクロ細孔に進入するのを容易化し、そしてより低い異性化転化温度(40℃)においてより高い活性を発揮するものである。しかし、W. Zhang、X. Han、X. Liu、X. BaoがMicropor. Mesopor. Mater.、50巻(2001年)、13頁に開示しているように、ゼオライト結晶は小さなもの程、その固有の安定性が低下することが当業界で知られている。